

【実践事例（2）】

（宮城県柴田農林高等学校川崎校）

管理職や防災担当者の不在を想定して、災害発生時の対応を確認

【防災アクションカードを活用した取組事例】

準備物

- 防災アクションカード
（各担当の To Do リスト）
- 防災アクションカード最低限版
（教職員の人数が大幅に足りない場合の最低限 To Do リスト）
- 災害対応の短い動画
（消火栓を用いた消火，仮救護所の設置，119番のかけ方）
防災アクションカードはバインダーにはさんだものを職員室の入り口に準備するとともに，動画はメッセージングアプリを活用して教職員間で共有し，事前に視聴して訓練に臨んだ。

① 副校長	② 教務部長	③ 防災主任	④ 生徒部長	⑤ 道路部長
地震	初期対応	学校管理下		
災対本部長（全体指揮）				
1 状況を把握し判断・指示する				
<input type="checkbox"/> 避難経路（現場）確認の指示 → 報告受ける				
<input type="checkbox"/> 避難の必要性・場所・経路を判断 → 指示				
<small>避難場所 ①校庭（3 号付近）②校庭（図書付近）③校舎裏の駐車場 ④体育館 避難経路 ①東西両階段 ②東階段 ③西階段</small>				
<input type="checkbox"/> 通報必要か？ → 119（→車両進入時誘導）				
<input type="checkbox"/> 人員確認（生徒・職員・校外学習・他）				
<input type="checkbox"/> 負傷者・不明者の把握 → 対応指示				
<input type="checkbox"/> 校舎の被災状況把握 → 対応指示				
<input type="checkbox"/> 火災発生？ → 2 名初期消火指示，119				
<input type="checkbox"/> 非常持出品搬出するか？ → 対応指示				
2 災害対策本部会議を招集する				
<input type="checkbox"/> 会議次第は p 2				
3 今後の対応の指示・連絡				
<input type="checkbox"/> 災対本部会議の結果を受けて今後の対応指示				
<input type="checkbox"/> 本校との連絡・調整				
<input type="checkbox"/> その他への連絡・応対 県教委・PTA・川崎町対策本部・報道機関				
地震 1/2				

① 養護教諭	② 生徒保健部	
地震	初期対応	学校管理下
負傷者の救護		
1 避難場所に仮救護所を設置する		
<input type="checkbox"/> AED ----- 保健室入口左の廊下		
<input type="checkbox"/> 救急セット ----- 保健室扉開けてすぐの机上		
<input type="checkbox"/> ブルーシート ----- 同上		
<input type="checkbox"/> 保健室に生徒 → 避難誘導（職員室に応援要請）		
2 負傷者の応急手当をする		
<input type="checkbox"/> 本部への連絡		
3 医療機関への連絡・搬送		
<input type="checkbox"/> 本部への連絡		
<input type="checkbox"/> 保護者への連絡		
<input type="checkbox"/> 医療機関への連絡 → 2 ページ目		
<input type="checkbox"/> 搬送の手配（119）		
地震 1/2		

取組方法

訓練の設定例 ○災害の想定 地震・火災

○発生の時間帯 授業中

○状況 副校長と養護教諭が不在

○訓練の工夫 学校で自作した「防災アクションカード」を活用

- 1 副校長と養護教諭がいない上記の設定で訓練を行った。
- 2 全体指揮は副校長に代わって教務部長が行い，災害発生直後に集まった教職員にアクションカードを手渡した。
- 3 安否確認は教務部長に代わって防災主任が担当，負傷者の救護は養護教諭に代わってその時手が空いている人の中から一人がその場で指名されて対応した。
- 4 教職員の人数が足りない状況でも，その場で負傷者救護を指示された教員も含めて，アクションカードに従って落ち着いてミスなく対応することができ，防災アクションカードの有効性を確認することができた。

事後の感想

訓練後のアンケートでも，アクションカードの有効性を指摘する声が多かった。また，その場で負傷者救護を指示された教員は「予め動画を見ていたことで落ち着いて対応できた」とのことだった。

今後の対応

今後は学校待機のアクションカード，気象災害時のアクションカードなど，パターンを増やしていく。バインダーでは持ち歩きづらいので，今回の訓練の反省を踏まえてアクションカードの内容を微調整した上でラミネートし，持ち運びしやすくする。また，次回の訓練では防災主任と教務主任がいない設定でやってみたいと考えている。